

セミナー企画書

川居 宗則 経営デザインコンサルティングオフィス株式会社

電話 090-7277-0790

Eメール kawai.muennori@gmail.com

【タイトル】

～一枚で事業を可視化～

『経営のデザインシート活用』

【参加者対象】

- 環境変化に対応して、今後の事業を改めて考えてみたい経営者
- これまでのビジネスモデルを振り返り、さらなる発展を考えたい方
- 後継者への事業承継において持続的経営を考えている経営者

【参加者が得られるメリット】

- 内閣府が推奨している経営のデザインシートのポイントがわかります
- これまでの事業内容を整理して強みを活かしたビジネスモデルを構築します
- 後継者が考える将来像から、いま何をすべきか考えることができます

【概要】

「環境変化に対応して、事業を改めて構築していきたい」というご要望を受けることがあります。本セミナーでは現在のビジネスモデルを1枚で見える化できる「経営デザインシート」をご紹介します。これは内閣府が推進しているシートで、企業が環境変化のもと持続的成長をするために何をすべきか表します。

目に見える資産だけでなく、ノウハウなど目に見えない資産にも着目して「これまで」の価値を生み出すしくみを把握し、中長期的な視点で「これから」の在りたい姿を構想します。

【内 容】

1. 経営デザインシート作成の目的

- (A) 自社の目的・特徴、経営方針を確認し、存在意義を意識した上で、
- (B) 「これまで」の価値を生み出すしくみを把握し、
- (C) 長期的な視点で「これから」の在りたい姿を構想します、
- (D) それに向けて今から何をすべきか戦略を策定します。

2. 経営デザインシートの書き方（欠かせない内容）

- (1) 「自社／事業の目的・想い」「経営方針」の再確認
- (2) 自社の歩みを振り返り、「これまでの価値を生み出すしくみ」の認識
- (3) 将来を構想するステップとして「これからの価値を生み出すしくみ」を描く
- (4) 将来構想から現在やるべきことをバックキャストで構想

3. 経営デザインシートの活用例

- ・産業資材製造卸業
- ・介護・医療分野における情報提供サービス業
- ・工業塗装業

4. 【ワーク】経営デザインシート簡易版を作成してみましょう

- (1) 自社の在りたい姿
- (2) 現状から今後何をすればよいか構想する

所要時間 90分～120分

参加特典 パワーポイントのセミナー資料 を配布

以上